

## 工口料理教室参加者募集

かぼちゃを使って、環境に配慮した工口料理を作ります。

- 日時／11月19日(月)  
9時30分～13時30分(予定)
- 場所／ほほえみ館 3階  
健康料理講習室(兵庫町藤木)
- 講師／佐賀市食生活改善推進協議会会長  
原田 洋子さんほか
- 定員／佐賀市民36人  
(応募多数の場合は、今年度未受講者を優先し、抽選で決定します)
- 参加料／無料
- 申込方法／①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③電話番号を、電話、はがき、ファクス、または電子メールで連絡ください。
- 申込期限／10月31日(水) 必着  
(参加決定者には11月12日(月)までに連絡します)



### ◎申し込み・問い合わせ

〒849-0917佐賀市高木瀬町大字長瀬2369番地  
循環型社会推進課 3R推進係(佐賀市清掃工場内)  
☎30-2430 FAX30-2494  
✉junkan@city.saga.lg.jp

## ヘルシークッキング参加者募集

管理栄養士による講話と、ヘルシーメニューの楽しい調理実習があります。  
この機会に食生活を振り返って、自身や家族の健康について考えてみませんか。

- 日時／11月9日(金)、23日(金・祝)  
9時30分～13時
- 場所／ほほえみ館 3階 健康料理講習室
- 内容  
・講話「バランスのとれた食生活について」  
・みそ汁の塩分測定  
・調理実習
- 対象／佐賀市在住の人
- 定員／30人程度
- 参加料／食料費300円程度
- 持参するもの／エプロン、三角巾、家庭の少量のみそ汁(塩分測定)、米2分の1カップ、筆記用具
- 申込方法／電話、またはファクスで連絡ください。
- 申込期限／  
11月2日(金)



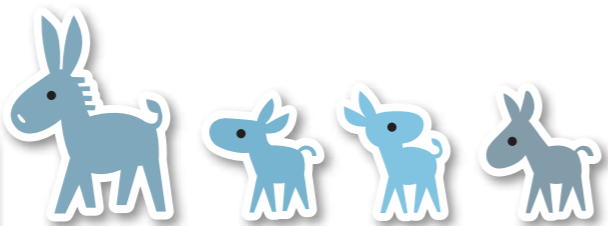
### ◎申し込み・問い合わせ

健康づくり課 健康推進係(ほほえみ館)  
☎40-7283 FAX30-0115

## 市民公開講座 認知症サポーター養成講座

～認知症の人やその家族を見守る  
応援者になりませんか～

認知症は、加齢とともに誰にでも起こりうる病気です。  
誰もが認知症についての正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を支える手立てを知っていれば、認知症の人も穏やかに暮らしていくことができます。  
佐賀市では、自分のできる範囲で見守りや声かけなどの支援を行う「認知症サポーター」を養成し、地域での見守りの輪を広げていきます。



受講者には、認知症サポーターの証となる『オレンジリング』(ブレスレット)を配布します。

- 日時／11月4日(日)  
13時30分～15時30分
- 場所／ほほえみ館 4階 視聴覚室
- 定員／70人程度
- 申込方法／電話または直接窓口で申し込みください。
- 申込期限／10月29日(月)

### ◎申し込み・問い合わせ

本庁 高齢福祉課 長寿推進係  
☎40-7253 FAX40-7393

## エステの勧誘から始まる 開運商法にご注意ください!

エステの施術後に運勢鑑定などの勧誘を受け、不安を煽られ、高額な家系図の作成を勧められ契約したという相談が寄せられています。

### 【注意するポイント】

- ・開運商法は、心の不安に付け込み、高額な商品やサービスを契約させる悪質な商法です。
- ・「このままでは不幸になる」など不安を煽るようなことを言われ、「開運」「利益」に関する高額な商品や、祈願サービスを勧められたら要注意です。
- ・おかしいと感じたら、まずは消費生活センターに相談しましょう。

※面談相談は、事前に予約ください。

### ◎問い合わせ

佐賀市消費生活センター(アイ・スクエアビル4階)  
☎40-7087(平日9時～16時)  
FAX40-2050

## 街の湯 北山ダムカレー誕生!

街の湯では好評の嘉瀬川ダムカレー(500円)より小さな北山ダムカレーの販売を始めました。食べきりサイズで価格は400円とお手ごろです。  
皆さんのお越しをお待ちしています。

- 営業時間／10時～22時
- 休館日／毎月第3木曜日  
(祝日の場合は翌日)  
(フェイスタック)
- http://www.facebook.com/chidorinoyu

### ◎問い合わせ

佐賀市街の湯(富士町上熊川)  
☎64-2388 FAX64-2390

## 大隈重信旧宅(生家) 内部の一般公開

早稲田大学の創設者、大隈重信の旧宅は国の史跡に指定されており、バルーンフェスタ期間中は内部を一般公開しています。

内部では、大隈侯を学ぶ「まきの会」による解説や紙芝居なども行われ、小さなお子さんも楽しめます。



▶大隈重信旧宅(生家)



▶生家の内部：2階幼少時代の勉強部屋

- 期間／10月31日(水)～  
11月4日(日)
- 開館時間／9時～17時  
(入館は16時30分まで)
- 場所／水ヶ江二丁目
- 入館料／大人300円  
(団体20人以上200円)  
中学生以下150円  
(団体20人以上100円)

### ◎問い合わせ

大隈記念館  
☎・FAX 23-2891

## あなたの人権 わたしの人権

### 「差別と貧困の中で生まれた魂の料理」

魂の料理(ソウルフード)という料理を聞いたことがありますか。

まだアメリカ合衆国が奴隷制度の時代に、南部の白人農場主が食べないで捨てていた鶏の手羽先、足先、首の部分を、黒人奴隷たちが工夫を重ね、自分たちの食べ物にしました。

長い時間じっくり油で揚げると、骨まで軟らかくなるので、通常なら捨てるようなところまで、おいしく食べられるようになります。これが、私たちがよく食べているフライドチキンの由来です。

ソウルフードが広く知られるようになったのは、1960年代におこった公民権運動全盛期の頃からです。公民権運動とは黒人差別撤廃運動のことです。

黒人が自分たちの人権を守るための闘いでした。その後、黒人が創りあげた音楽や文学、スポーツ、食文化等が認められ、世界へと広がっていきましました。

日本でも誰もが見向きもしなかった「牛・馬・豚」の内臓を食べやすいように工夫した独自の料理があります。日本版ソウルフード「ホルモン料理」です。  
これも差別と貧困の中で人びとが生きていくために考えた料理です。  
まさに、フライドチキンやホルモン料理は、単においしいだけでは済まされない、「魂」の料理だと思いました。

(社会同和教育指導員 西村正元)  
※佐賀市のホームページにも掲載しています。

### ◎問い合わせ

人権・同和政策課 人権啓発係(ほほえみ館内)  
☎40-7367 FAX34-4549